

文部科学省・地（知）の拠点整備事業
平成 29 年度東北学院大学地域共生推進機構主催多文化共生部門講演会
「障害者が始めた障害者支援 ゼロからのスタート ルワンダの 20 年を振り返る」

*講師：ルダシングワ（吉田）真美（One Love 副代表）

1994 年、アフリカの中部にあるルワンダで起こった大虐殺の被害者、その他の障がい者支援などを行っている NPO を主宰する方のお話を伺います。



*日時：平成 30 年 1 月 20 日（土曜日） 14:40～16:10

*会場：東北学院大学土樋キャンパスホーイ記念館 地階ホール

事前申込み不要・入場無料！

（「ムリンディ/ジャパン・ワンラブ・プロジェクト」HP より）

ルワンダでは、ヨーロッパ諸国の植民地政策という間違っただ政治のために、国民を分けられ、憎しみの感情を教えられ、その結果国民同士が殺し合う悲劇が起こりました。

大虐殺の時に失われたものを取り戻すために、ルワンダの人々は努力を続けています。しかし、そんな今も、世界のどこかで争いは続いています。地球上には、たくさんの人々が暮らしています。見た目はみな違います。お互いがその違いを認めた上で、相手を尊敬すれば、無駄な争いはなくなるのではないのでしょうか？

右の写真は、Nyamata 教会の言葉を写したものです。「隣人を理解していれば、悲劇は起こらなかったであろう」という意味です。ルワンダでは、分けられてしまった国民が争うこと



によって、多くの血が流されました。そんな悲劇が2度と起こらないように願いを込めて、私たちは「ワンラブーひとつになって愛し合おう」と言う名前を付けました。そしてルワンダの傷ついた人たちが、肉体的・精神的・経済的に自立できるよう、応援しています。これからも少しでも平和な世界になるように、私たちは地球上の人たちと力を合わせていきたいと思ひます。

東北学院大学地域共生推進機構（学長室地域共生推進課）

〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目 3-1

TEL. 022-264-6562 FAX. 022-264-6522

E-mail : kikou@staff.tohoku-gakuin.ac.jp